

	武士の政治の成り立ち	名前	学習日
--	------------	----	-----

ポイント

- ① 武士が各地で勢力を増し、源氏と平氏の戦いが起こった。
- ② 源氏が勝利し、源頼朝が鎌倉に幕府を開いて、武士による政治が本格化した。
- ③ 14世紀、足利氏が室町幕府を開き、室町文化が生まれた。

基本問題

1 次のア～オの人物について、問いに答えなさい。

ア 北条時宗 イ 源頼朝 ウ 平清盛 エ 源義経 オ 足利義満

(1) 次の説明にあてはまる人物を、ア～オのなかから選び、記号で答えなさい。

- ① 鎌倉幕府の第8代執権となり、モンゴル人の大軍が北九州にせめてきたとき、家来の兵を集め、これを退けた。
- ② 武士としてはじめて太政大臣になり、朝廷の重要な地位を独占して一族の全盛期を築いた。
- ③ 平氏をたおし、東国（東日本）を治めた。家来の武士たちには領地の所有を認め、土地を仲立ちとした「ご恩と奉公」の関係で結ばれていた。

(2) 次の①～⑥のことがらは、ア～オのどの人物とかかわりがありますか。それぞれ1人ずつ選び、記号で答えなさい。あてはまる人物がいなときは力としなさい。

- ① 金閣——
- ② 銀閣——
- ③ 鎌倉幕府の成立——
- ④ 元の襲来——
- ⑤ 応仁の乱——
- ⑥ 壇ノ浦の戦い——

(3) ア～オの人物のうち、最も古い時代に活やくした人物を選び、記号で答えなさい。

2 次の問いに答えなさい。

(1) 室町時代に、たたみや障子、ふすまなどを使った建築様式が生まれ、現代にも受けつがれています。このような建築様式を何といいますか。答えなさい。

(2) 室町時代に、中国から伝わったすみ一色でえがく絵画の技法を、日本ふうの芸術として大成したのはだれですか。答えなさい。

武士の政治の成り立ち

名前

学習日

チャレンジ問題

1

次の文章を読んで、問いに答えなさい。

3代将軍足利義満しょうぐんあしかがよしみつのころには、有力な武士は大名だいみょうとよばれるようになり、将軍に仕えるために、この地で生活するようになりました。武士たちは武術だけでなく、生け花や茶の湯を楽しみ、禅ぜんの影響を受けた絵画や建築をこのみ、室町文化といわれる文化を生み出しました。

(1) これは何世紀のことですか。次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 8世紀 イ 10世紀 ウ 14世紀 エ 17世紀

(2) 文章中の「この地」は、現在の都道府県ではどこにあたりますか。次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 神奈川県 イ 京都府 ウ 福岡県 エ 栃木県

(3) このころの中国の王朝名は何ですか。漢字で答えなさい。

(4) この時代と関係のないものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 足利学校あしかががっこう イ 蘭学らんがく ウ すみ絵 エ 田楽

2

次の問いに答えなさい。

(1) 次の説明にあてはまる言葉を、下のア～エから選び、記号で答えなさい。

- ① 各地の御家人ごけにんの取りしまりを行った武士。
- ② 土地や農民を管理し、年貢ねんぐの取りたてを行った武士。
- ③ 将軍と「ご恩と奉公ほうこう」の関係を結んだ武士。
- ④ 将軍を助け、幕府の実際の政治に関することを行う武士。

ア 地頭じとう イ 御家人 ウ 執権しっけん エ 守護しゅご

(2) 関東の各地から、鎌倉かまくらにいたる山中で見られる、山をけずってつくったせまい道を何といいますか。答えなさい。

(3) (2)の道がせまくつくられているのは、なぜですか。答えなさい。

(4) 執権北条時宗げんは、御家人を集めて元と戦い、2度にわたってこれを退けました。この御家人の武士たちは戦ったあと、どのようなほうびを求めていますか。

武士の政治の成り立ち

【基本問題】

解答	アドバイス
<div>1</div> <div>(1)① ア ② ウ ③ イ (2)① オ ② カ ③ イ ④ ア ⑤ カ ⑥ エ (3) ウ</div> <div>2</div> <div>(1) 書院造 (2) 雪舟</div>	<div>1</div> <div>(1)① 執権とは、将軍を助け、鎌倉幕府の政治を担当する役目のことです。源氏の将軍が3代でとだえたあとは、代々執権をつとめた北条氏が政治の実権をにぎりました。 ② 太政大臣は朝廷の非常に重要な役職であり、武士がこの職に任命されたのは平清盛が初めてでした。これより平氏が勢力をのばし、武士による政治が始まったとされています。</div> <div>2</div> <div>(1) 書院造は武士たちの家の造りに取り入れられました。室町時代の書院造を代表する慈照寺の銀閣は、将軍足利義政の別荘として建てられたものです。</div>

武士の政治の成り立ち

【チャレンジ問題】

解答	アドバイス
<div>1</div> <div>(1) ウ</div> <div>(2) イ</div> <div>(3) 明</div> <div>(4) イ</div> <div>2</div> <div>(1)① エ ② ア ③ イ</div> <div>④ ウ</div> <div>(2) 切通し</div> <div>(3) (解答例) 敵に簡単に攻めこまれないようにするため</div> <div>(4) 土地 (領地)</div>	<div>1</div> <div>(1) イの10世紀は貴族中心の時代, エの17世紀は徳川家康が江戸に幕府を開いた時代です。</div> <div>(3) 足利義満は明王朝と貿易を行いました。</div> <div>(4) 栃木県に足利学校という武士のための学校が建てられ, 武士はこのころ中国の学問を学びました。蘭学はこの時代にはまだ日本にはしょうかいされていません。田楽は民衆の中から生まれた芸能で, 足利氏は大変これを好んで支援しました。</div> <div>2</div> <div>(4) 武士たちはいざというとき幕府のために集合して命がけで戦い (奉公), そのほうびに土地を与えられる (ご恩) ことになっていました。</div>